

令和六年度
日本の鬼の交流博物館
夏季特別展

蘭陵亭子梅

笑鬼来福



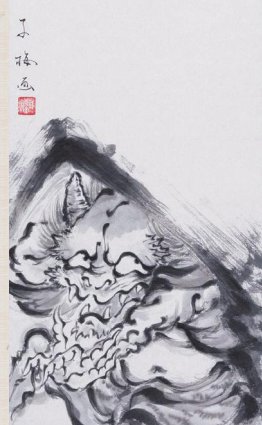
「摸」



「辟邪図」



「百鬼夜行扇子」



「鐘馗図」

今回の夏季特別展は、日本古来の伝統をベースに妖怪を描く蘭陵亭子梅氏の手掛ける鬼の絵や妖怪画を展示します。この特別展にあわせて描き下ろされた新作のほか、さまざまな画面に描かれた鬼や妖怪達が鬼博に大集合！

こわいイメージのある妖怪ですが、蘭陵亭子梅氏が描き出す「笑鬼来福」の世界をぜひともご覧ください。

らんりょうてい し ばい 蘭陵亭子梅氏 プロフィール

日本古来の妖怪文化を継承し筆と墨彩で描く妖怪書画家。妖怪書籍の表紙や挿絵、日本各地の御朱印原画、国内外の博物館に収蔵の妖怪画などを手掛ける。



【御朱印原画】

伊豆河津 栖足寺
愛知碧南 たらまち十ヶ寺
京都 祇園祭後祭 黒主山

【書籍】

秀和システム 刊「アラマタヒロシの日本全国妖怪マップ」表紙、挿絵 40 点
笠間書院 刊「日本怪異妖怪事典中部版」表紙

【収蔵】

ところざわ角川武蔵野ミュージアム 妖怪画 15 点
鳥羽市立 海の博物館 三重の妖怪画 3 点
アメリカサンタフェ フォークアートミュージアム 妖怪絵札 10 点
スウェーデン 国立民俗博物館 妖怪掛軸 6 点、映像資料

「笑鬼来福」によせて／蘭陵亭子梅

妖怪というと「こわい」「おそろしい」と思われる方も多いかも知れませんが、日本で古くから描かれてきた妖怪たちはよく見るとユーモラスで親しみやすい姿をしています。古典絵巻や浮世絵にならい自らの表現を探究してきた蘭陵亭子梅の筆致からは、怖いだけではない妖怪や鬼の一面をみつけて頂けるとと思います。

本展では福知山にまつわる鬼の絵を新作、妖怪画や瑞獣画と共に展示いたします。

気軽に笑う鬼・妖怪たちをみつけに、是非福知山までご来場ください。

特別開催

8/11(日)・8/12(月)祝 10:00～16:00 (予定)

蘭陵亭子梅氏による ライブペイント

妖怪画が描かれる様子をぜひとも間近でご覧ください。
申し込み等は不要。館内にて常時実施しています。



会場案内図



日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909 TEL&FAX：0773-56-1996

開館時間／ 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日／ 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

入館料／ 大人330円／高校生220円／小中学生160円

※団体割引あり

交通アクセス

- 京都縦貫道(舞鶴大江IC) 出て約35分
- 京都丹後鉄道(大江山口内宮駅) 下車、徒歩50分
- 京都丹後鉄道(大江駅) 下車、市バス若しくはタクシー(要予約)で約20分
- 地域送迎サービス「鬼タク」(土日祝のみ運行、要予約、有料) 予約ダイヤル：0773-33-5533